

## (参考資料)

# 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の概要 平成20年度創設

## 目的

大規模な自然災害に際して被災状況の把握や被災地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的支援を迅速に実施する。

## 活動内容

大臣(災害対策本部長)指揮命令のもと、全国の各地方整備局等が以下の活動を実施

- 被災状況の調査
- 災害緊急対応
  - ・緊急輸送路の確保
  - ・緊急湛水排除
- 被災地方自治体の支援
  - ・リエゾンの派遣
  - ・衛星通信車等の派遣による通信網確保
  - ・災害復旧に関する技術指導や助言
- 二次災害の防止
  - ・応急対策の立案・実施
  - ・被災箇所危険度予測

## 事前の体制整備

- ・職員をTEC-FORCE隊員としてあらかじめ指名するなど、事前に人員・資機材の派遣体制及び受入体制を整備し、迅速な活動を実施
- ・平時に研修や訓練を行うことによる対応能力の向上
- ・活動計画や活動拠点の準備による強化

## 災害対策用機材の配備

- ・災害対策用機材(ヘリコプター、排水ポンプ車、照明車、衛星通信車、応急組立橋等)を地方整備局や事務所に配備

## TEC-FORCE隊員総数

国土交通省各組織の職員で合計3,546名(平成24年4月1日現在)

## TEC-FORCE各班の活動内容

隊員は河川、砂防、道路、港湾、建築、電気、機械、下水道等の専門技術者等で構成され、あらかじめ任務別に班編成を行うことにより、緊急事態に速やかで的確な対応を可能にしています。

各班(任務)	活動内容
先遣班	被災直後から先行的に派遣し、被災状況や必要応援規模を把握するとともに、派遣元への情報連絡により支援体制の強化を図る
被災自治体支援班(リエゾン)	被災直後から先行的に派遣し、被災状況や被災自治体の支援ニーズを把握し、被災地方整備局等の災害対策本部に伝達するほか、自治体業務の支援を実施
現地活動調整班	現地のTEC-FORCE各班と災害対策本部との連絡調整、技術支援に係る派遣元の地方支部局等との連絡調整、災害情報、応急対策活動等との情報収集
情報通信班	国が保有する衛星通信車、Ku-SAT(小型画像伝送装置)等の機材を活用し、被災地の映像情報配信や災害対策に係る被災地の通信回線を確保
高度技術指導班	特異な被災事象等に対する被災状況調査、高度な技術指導、被災施設等の応急措置及び復旧方針樹立の指導を実施
被災状況調査班(ヘリ調査)	災害対策用ヘリコプターにより、広域にわたる被災状況調査を実施
被災状況調査班(現地調査)	踏査等により、公共土木施設等の被害状況を調査し、被災箇所の早期把握を実施
応急対策班	国が保有する照明車、排水ポンプ車、応急組立橋梁等の資機材を活用し、被災地の応急対策を支援する



被災状況調査(現地調査)



復旧工法の検討



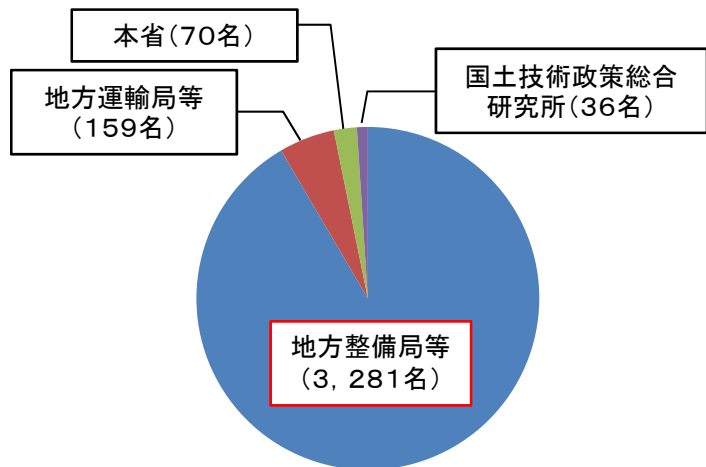
復旧方針樹立の指導



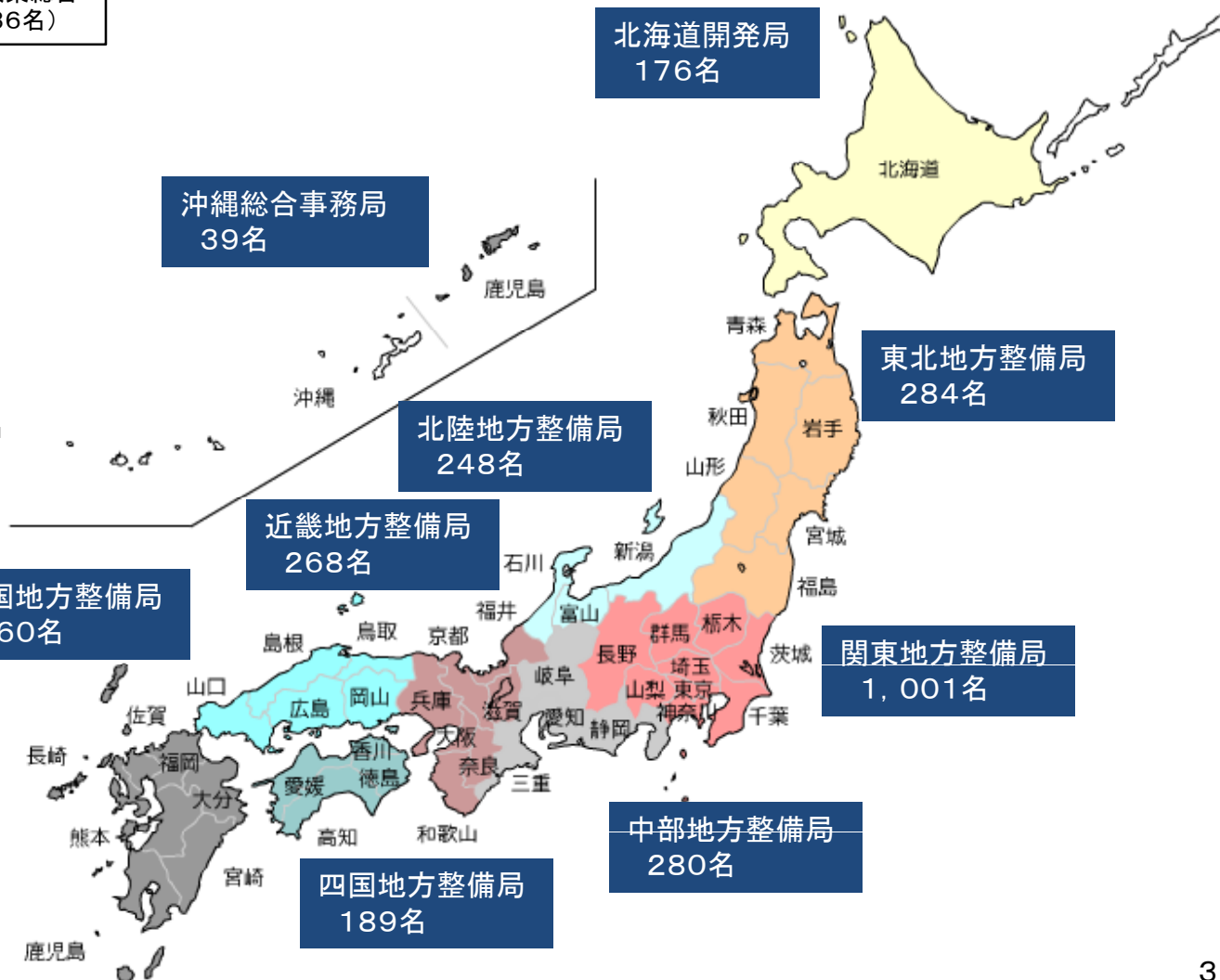
訓練:排水ポンプ設置訓練、実地訓練などによる平時の備え

# 地方整備局別 TEC-FORCE隊員数

TEC-FORCE隊員は全国の地方整備局を主体に任命されており災害の規模によっては全国から集結します  
 ※ほか、国土交通省本省、地方運輸局等、国土技術政策総合研究所、気象庁、国土地理院から構成されており、専門性を活かした調査、技術指導等による自治体支援を実施



**TEC-FORCE 登録隊員構成**  
 ※平成24年4月1日現在 計3,546名  
 (国土地理院、気象庁は事前任命がないため、グラフに含まれない。)



# TEC—FORCE隊員の派遣実績(H20以降)

**平成20年派遣総数 568人 のべ 1, 894人・日**

	H20_06岩手宮城 内陸地震	H20_07岩手沿岸 北部地震	H20_07_28の大雨 (石川・富山県)	H20_08末豪雨 (愛知県)	H20_09_02~03の大雨 (岐阜県)
派遣隊員数(人)	408	147	5	5	3
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	1, 499	381	6	5	3

**平成21年派遣総数 238人 のべ 1, 248人・日**

	H21_07_06~07の大雨 (和歌山県)	H21_7中国・九州北部豪雨 (山口・福岡・佐賀・長崎県)	H21_08駿河湾沖を 震源とする地震	H21台風9号 (兵庫・岡山)
派遣隊員数(人)	4	119	92	23
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	4	954	249	41

**平成22年派遣総数 131人 のべ 449人・日**

	H22_07_16の大雨 (広島県)	H22台風9号 (静岡県)	H22_10奄美地方の大雨 (鹿児島県)
派遣隊員数(人)	22(6)	35(0)	74(9)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	69(8)	81(0)	299(15)

**平成24年3月30日時点  
のべ派遣総数  
27,239人・日**

**平成23年派遣総数 3, 782人 のべ 23, 648人・日**

	H23_3_11 東日本大震災	平成23年7月新潟・福島 豪雨(新潟・福島県)	H23台風12号 (奈良、和歌山、三重)	H24_3 上越市 板倉地区地すべり
派遣隊員数(人)	2, 882(1, 836)	131(38)	732(410)	37(0)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	18, 115(12, 898)	262(107)	5, 185(2, 872)	86(0)

※( )内の数値は内書きで、被災地方整備局以外からの派遣者数を表します。  
例)東日本大震災の場合、北海道開発局、東北地方整備局、関東地方整備局



# 東日本大震災におけるTEC-FORCEの活動

- 国土交通大臣の指示の下、地震直後からTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)として専門知識を有する職員の派遣や災害対策用資機材の広域運用を開始。(震災翌日には400名の派遣体制を構築)
- 最大500名を超える体制で、迅速な被災状況の把握、途絶した通信機能の確保、排水ポンプ車による湛水の排除、市町村施設の復旧のための調査等を実施。



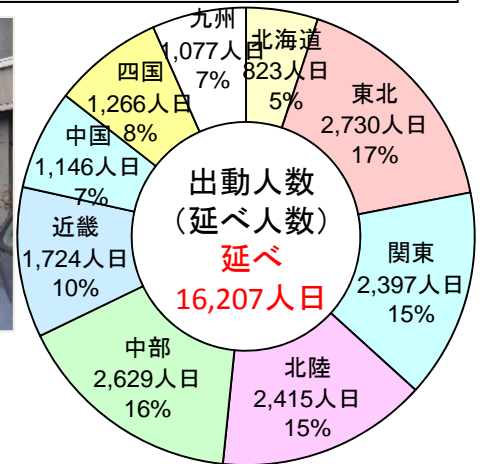
ヘリコプターを使った緊急的な被災状況調査



市町村長の片腕となる職員(リエゾン)を派遣



衛星通信車による通信回線の確保



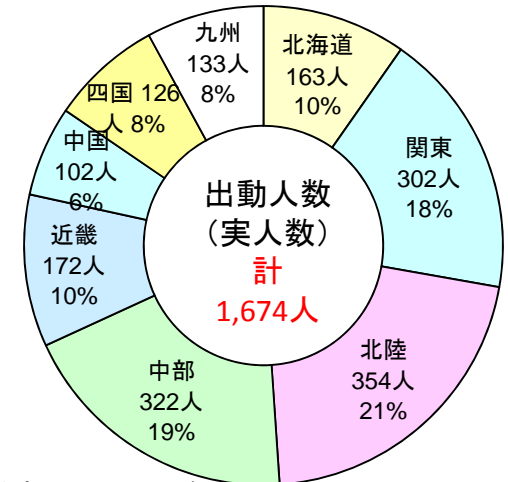
河川被災状況の調査



道路被災状況の調査



排水ポンプ車による行方不明者捜索活動の支援



※数字はH23 6/5現在  
 ※実出動人数の東北地整は集計していない